

ごあいさつ

「安心とおいしさを実感できる水づくり！」を進めるために

平成17年5月1日に5つの市町村（田辺市、龍神村、中辺路町、大塔村、本宮町）が合併し、新たな田辺市が誕生しました。合併後の田辺市は、近畿で最も広い市域を有することとなり、水道についても、上水道、簡易水道を合わせ24の市営水道のほか、小規模な飲料水供給施設など、地域の特性に応じさまざまな形態により運営されています。

水は生命を支える上で欠かすことはできなく、ライフラインとして水道の重要性は不変のものです。しかし、世界的な経済危機や人口減少、少子高齢化など社会をとりまく情勢は非常に不安定で、水需要の減少に伴う料金収入の低下、高度成長期に整備拡充した施設の老朽化、大規模地震等自然災害への備えなど水道事業は実に多くの課題に直面しています。

このような状況を多角的に捉え、その見定めを行うとともに、市民アンケート調査の結果や水道事業経営審議会における意見等を踏まえながら、田辺市水道の将来像を描き、それを実現するための方向付けを行うものとして、このたび「田辺市水道ビジョン」を策定いたしました。

このビジョンは、まちづくりの指針である「第1次田辺市総合計画」を念頭に、この先20年間における田辺市水道事業の施策体系を明示したものです。

今後、社会情勢の変化などに対応し定期的に見直しを図りながら、ビジョンの基本理念に示されている『安心とおいしさ』を、より多くの方々に感じていただけるよう取り組みを進めて参ります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

田辺市長

真砂 充敏



田辺市水道ビジョン 目次

第1章 田辺市水道ビジョンの策定にあたって	1
1. 1 計画の背景と目的	2
1. 2 計画の位置づけと計画期間	3
第2章 水道事業等の概況	5
2. 1 田辺市の概要	6
2. 2 上水道事業の概要	13
2. 3 簡易水道事業の概要	19
第3章 事業の現状分析・評価と課題の抽出	24
3. 1 業務指標（PI）算定	25
3. 2 専門部会	32
3. 3 アンケート調査	34
3. 4 施設診断	47
3. 5 現状のまとめ	49
第4章 将来見通し	54
4. 1 水需要の動向	55
4. 2 施設の更新需要	58
4. 3 財政収支	62
4. 4 組織体制	65
4. 5 危機管理	68

第5章 将来像の設定	70
5. 1 基本理念	71
5. 2 基本方針の設定	72
第6章 実現方策の検討	74
6. 1 安心できる水の供給（基本方針1）	75
6. 2 サービスの拡充（基本方針2）	85
6. 3 運営基盤の強化（基本方針3）	88
6. 4 環境への配慮（基本方針4）	93
第7章 事業の推進	95
7. 1 事業計画	96
7. 2 推進体制	100
7. 3 今後の課題	101
【資料編】	102
1. 業務指標（PI）の算定	103
2. 水需要予測	166
3. 更新需要予測	193
4. 財政収支予測	208
5. 田辺市水道ビジョン研究会	218